

[報道資料]



平成29年11月16日
(株)放送衛星システム

放送衛星BSAT-4aの引き取りについて

株式会社放送衛星システム(東京都渋谷区: 社長 矢橋 隆)は、放送衛星BSAT-4aについて、9月30日の打ち上げ後、軌道上試験を経て所要性能を満足することを確認し、11月16日、東経110度の軌道上でSSL社より引き取りました。

BSAT-4aの引き取りにより、平成30年12月開始予定の4K・8K 放送への十分な対応が可能となり、新しい放送への衛星基盤が確保されることとなります。

今後、BSAT-4aとBSAT-3シリーズ3機の運用により、一層安定した放送サービスの提供に努めてまいります。

問い合わせ先: (株)放送衛星システム 総合企画室

TEL 03-5453-6521

BSAT-4a の概要

項目	
寸法 全長 (展開後)	24.7 m
打上時重量	3,520kg
搭載チャンネル	下記の 24 チャンネル 1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15, 17, 19, 21, 23 (右旋チャンネル) 2, 4, 6, 8, 10, 12, 14, 16, 18, 20, 22, 24 (左旋チャンネル)
放送用周波数	12 GHz 帯 (アップリンクは 17 GHz 帯)
放送用中継器数	右旋 16 本 (予備 4 本含む)、左旋 16 本 (予備 4 本含む)
放送用送信出力	120W (200W TWTA を出力低減して使用)
設計寿命	15 年以上
衛星バス	SSL (Space Systems Loral) 1300 バス
打上げロケット	アリアン 5 ECA

外観図

